資料提供			
月日（曜日）	担当課	電話番号	担当者
1 月 6 日（水）	危機管理政策課	088-621-2708	犬伏・村尾

危機管理連絡会議の開催結果について

以下のとおり、危機管理連絡会議を開催いたしましたので、お知らせいたします。

１　日　時：平成 28 年 1 月 6 日（水） 13:00 ～ 13:10
２　場　所：県庁 4 階 405 会議室
３　出席者：危機管理副部長、各部局主管課副課長ほか
４　協議概要

〇北朝鮮による核実験疑い事案を受けた本県の対応について

■　危機管理部から、本事案の経緯等について、次のとおり説明を行った。

・　平成２８年１月６日１０時３０分頃（日本時間）、気象庁が、北朝鮮付近を震源とする地震波を観測した。気象庁によれば、この地震は、自然地震ではない可能性がある。

・　政府は、北朝鮮による核実験情報に関する官邸対策室に設置し、情報の収集・分析を行っている。

■　県民環境部から、次のとおり説明を行った。

・　県内 4 箇所の放射線モニタリング測定結果によると，現在のところ本県に影響はないと考えられる。

・　引き続き，放射線モニタリングの監視を続けることとする。

■　商工労働観光部から、次のとおり説明を行った。

・　北朝鮮及び周辺国への本県旅行者については確認中。

・　本県関係企業の北朝鮮への進出はない。

・　周辺国の中国，韓国には本県関係企業が進出しており，引き続き，情報収集に努める。

■　教育委員会から、次のとおり説明を行った。

・　県内小・中・高等学校は冬休み中であり修学旅行による渡航はない。

・　在外教育施設派遣教員も北朝鮮には派遣していない。

・　今後とも児童生徒と教職員の安全確認に努める。

■　農林水産部から、次のとおり説明を行った。

・　本県関係漁船については，北朝鮮海域では操業実績がなく，現在も操業していない。

■　最後に、危機管理部から、次のとおり各部局に指示した。

本県においても以下のとおり情報収集・分析の強化を図ることとする。

・モニタリングポストによる空間放射線量率調査
・ゲルマニウム半導体検出器を用いた核種分析
・各部局による情報収集体制の強化
・危機管理部による広報体制の強化

また，今後本県に影響があった場合には，危機管理会議を開催する。

以　上